「だっこいす」を東北に送るプロジェクトご支援のお願い

【お願いの趣旨】

2011 年 11 月 12 日に開催された「杉コレクション 2011（子ども杉コレ）」におきまして、東日本大震災の被災者のことを想ってデザインした作品「だっこいす」が、グランプリを受賞しました。デザインの考案者は、日向市立日知屋東小学校 3 年生の安田圭沙（9 才）さんです。先般、杉コレクションの審査委員長である内藤廣さんが、被災地の岩手県野田村の村長にこの話をしたところ、村長が大変感激され、内藤さんとしてもぜひ、安田さんと作品を現地にお連れしたいと提案がありました。

私たち、“「だっこいす」を東北に送るプロジェクト”有志といたしましては、安田さんと作品を現地へ送る費用を、皆様のご支援をいただいて実現したいと考え、協賛者、協賛企業を募集するものです。安田さんと保護者の往復の旅費など、**５０万円**を目標に協賛を募ることにしました。ひとりでも多くの市民の皆様や企業の方々に、ご協力をお願いしたいと思います。

発起人代表　内藤廣（杉コレクション審査委員長・建築家・東京大学名誉教授）
賛同人　　飯村豊・岩田正晴・内田みえ・加藤裕彦・川上元美・黒木健二・篠原修・津髙守・中川和也・南雲勝志・丸山康幸（以上、杉コレクション審査員）・千代田健一・若杉浩一・宮崎県木材青壮年会連合会有志・　日本全国スギダラケ倶楽部

＜2011.12.6 現在＞

【協賛のご案内】

協賛は以下のとおりとします。

個人協賛　１口　　１,０００円
企業協賛　１口　１０,０００円

■ 杉コレクションとは

日本一の杉の産地宮崎県から「もっと広く、多くの人に杉の可能性を伝え、さらなる普及を目指したい」という熱い想いから、宮崎県木材青壮年会連合会（木材業者の若手が中心となって活動している団体）の主管で開催している、杉を主素材としたテーマに沿ってデザイン、製作された作品コンペ。2004 年からこれまで、県内各地で 7 回開催し、昨年からは、子どもを対象とした子ども杉コレ部門を新設した。

◆協賛された方への配慮

現地贈呈の際に、協賛された企業名（個人名）一覧を制作した作品に添え、趣旨を伝えます。

◆お申込み

申し込みフォームに必要事項をご記入の上、
事務局までファックス、または電子メールで送信してください。

お申込み締切　　２０１１年１２月２０日（火）正午を目途とします。

◆振込先

宮崎銀行日向東支店　普通　口座番号１０４７６０　店番号６２０
口座名義　だっこいすを東北に送るプロジェクト　会計　岸本真幸

◆その他

領収書が必要な場合には、“「だっこいす」を東北に送るプロジェクト事務局”名にて“「だっこいす」プロジェクト寄付として”受領し、領収書を発行いたします。

◆連絡先・問い合わせ先：「だっこいす」を東北に送るプロジェクト事務局

井上康志　携帯 090-8627-1812
ファックス　0982-55-2693（宮崎県日向土木事務所内）
電子メール　yasushityan@nifty.com

“「だっこいす」を東北に送るプロジェクト“協賛申込書

申込締切：2011 年 12 月 20 日（火）正午まで

申込年月日	2011 年____月____日	受付者氏名	※この欄は記入しないで下さい
氏名（社名）			会社の場合、ご担当者名を下欄にご記入下さい。
連絡先電話番号			
連絡先電子メール			匿名希望 【 はい ・ いいえ 】
申込の内容			
種　類	金　額	口　数	合　計
個　人	１０００円　×		＝
企　業	１００００円　×		＝
振込予定日	2011 年____月____日		
備　考			

【申込先】「だっこいす」を東北に送るプロジェクト事務局

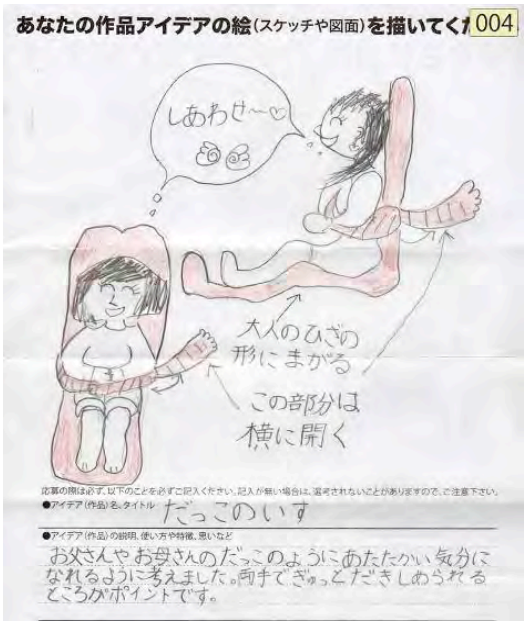
ファックス　0982-55-2693（宮崎県日向土木事務所内）

電子メール　yasushityan@nifty.com

”「だっこいす」を東北に送るプロジェクト”とは！？

去る 11 月 12 日に「杉コレクション 2011」の最終審査会が、宮崎県の日向市駅前広場にて、開催されました。最終審査に残った 10 作品は、実際の試作品として製作され、多く市民が杉に触れ、様々な作品に感動する機会にもなり、審査会は盛況のうちに終了いたしました。
中でも、安田圭沙さんの作品**【だっこいす】**は、「東日本大震災でお父さんやお母さんを亡くしてしまった子どもたちを、ぎゅっと抱きしめてあげたい」、との想いからデザインに至ったという経緯を、安田さん本人が堂々と発表し、見事、子ども杉コレ部門でグランプリを受賞しました。安田さんの発表内容は、別紙の文章を、ぜひご一読下さい。

そんな安田さんの純粋な想いは、被災された方々の勇気の源になると確信した内藤審査委員長は、安田さんと作品を、被災地の野田村に連れて行こうと動き出しました。その趣旨に、私たちプロジェクト有志も、賛同した次第です。



【左絵：安田圭沙さんのプレゼンイラスト】
【下写真：杉コレクションプレゼンの様子】

安田さんの【だっこいす】のプレゼンテーションは、多くの人の胸を打つ素晴らしいものでした。遠く宮崎から三陸の被災者、とりわけ同じ世代の子供たちを思う気持ちは、まっすぐで暖かなものであり、人と人との絆の大切さを気付かせてくれるものでした。

私が関わりつつある岩手県北部にある野田村、ここも 300 世帯近くが流されています。ひょっとしたら、この【だっこのいす】に込められたメッセージは、どのような復興プランより現地の人々を励ますものかも知れません。一人ではないんだ。全国にこんな思いを寄せてくれる子供たちがいるんだ。そんなメッセージです。この椅子と安田さんのメッセージを、被災地のひとつである野田村に届けようではありませんか。ここにこそ、この国の未来があるような気がしてなりません。ご助力いただければ幸いです。

杉コレクション審査委員長　内藤廣

【ひとくちメモ】岩手県野田村の概要

人口：4,632 人　世帯数：1,576 世帯（2010 年国勢調査　岩手県ホームページより）
震災被害状況　（10 月 31 日現在、野田村ホームページより）
・死者数：37 名　・家屋被害（全壊数＋半壊数）：502 棟

協賛目標額の概算内訳（参考）

【旅行者】安田さん本人と保護者１名

【旅行日】２泊３日（※1 泊２日になる可能性もあります）

【主な行程】
第１日目
日向市駅　→　宮崎空港　・・・特急列車
宮崎空港　→　羽田空港　・・・航空機
羽田空港　→　東京駅　・・・列車
東京駅　→　二戸駅　・・・新幹線
二戸駅　→　野田村　・・・レンタカー
第２日目
野田村にて　贈呈式（予定）
第３日目
同様の行程で、宮崎県日向市へ

【費用概算】・・・ただし、大人２名分で計算（雑費換算）

１）　旅費交通費
JR 関係（乗車券、特急料金）　・・・約 10 万円
航空運賃（宮崎～羽田空港間）　・・・約 15 万円
レンタカー（ガソリン代込）　・・・約５万円

２）　滞在費等
野田村えぼし荘宿泊（2 泊３日）　・・・　２万８千円
食費等（7 食）　・・・約１万２千円

３）　作品製作・運搬費
製作（台座を含む）※新規に製作します。・・・約 13 万円
送料（梱包費を含む）　・・・約３万円

==========

合計　約 50 万円

※子ども杉コレの作品は、子どもの描いたスケッチから実物を製作するために、子どもの意見を取り入れながら、熟練した職人が様々な試行錯誤を経て、使用に耐えうるように作り上げていますので、通常の椅子よりも製作の費用がかかってしまいます。
また、杉コレクションを広め、理解していただくために、最終審査会で製作した試作品は、宮崎県内で展示等を予定しているので、今回のプロジェクト用に、新たに１台を製作したいと考えています。